

# 競 技 上 の 注 意 事 項

## 1. 競技規則と競技方法

- 1) 本大会は、2017 年度 JPSF 競技運営指針 (IPC 水泳競技規則に準拠) および、本大会要綱に基づいて行う。
- 2) 競技方法は、タイムレース決勝とする。複数のクラスの競技が同時に行われた記録の処理はクラス毎とする。

### <視覚障害者選手について>

S11 クラスの者は黒く塗りつぶしたゴーグルを着用すること。

黒く塗りつぶしたゴーグルの確認はレース終了後、プールサイドで行う。

## 2. スタートについて

- 1) スタートは**1回のみ**とし、やり直しは行わない。他の選手がフォルススタートを行った場合も、出発合図員の号砲によってスタートすること。

### \* スタートの方法

審判長の短い笛の合図で準備し、長い笛の合図とともにスタート台もしくはスタート台横に立ち、“テイク・ユア・マーク(位置について)”の号令で少なくとも一方の足の指を前縁にかけ、スタートの合図を待つ

水中スタートの場合、短い笛で直ちに自コース、もしくは近い方のプールサイドから入水し、自コース内に移動する。長い笛の合図とともに“テイク・ユア・マーク(位置について)”の号令でスタート準備をし、スタートの合図を待つ。(プールサイドから入水する選手は、自分の選手紹介が終わり次第プールサイドに移動し、入水準備をすること)

背泳ぎの場合は、長い笛の合図とともに入水し、2 度目の長い笛とともにスタートの位置につく。

## 3. 競技順

- 1) 競技は原則として、女子・男子の順に大会プログラムの競技順序で行う。  
シニア・一般については、シニア種目を先に行う。

## 4. 招集

- 1) 招集は、競技開始予定時刻の **30 分前より開始**し、10 分前に終了する。
- 2) 招集時間に遅れた選手は棄権と判断されるので注意すること。

## 5. 競技エリア内入場許可、介助申請

- 1) 本大会ではルールエクセプションコード「T」「A」の記載のない選手の競技エリア内にコーチや、介助者が入る場合、許可が必要である。該当レース **30 分前までに**、理由を記載したエリア入場許可申請書を**招集所**へ提出すること。内容によっては認められないことがある。また、入退水、タッピングなどの介助を大会本部に依頼する場合も、該当レースの **30 分前までに招集所**へ申請が必要である。申請書は**受付**に備え付けている。

### \* 入退水、タッピング介助を依頼した場合の免責

入退水介助を依頼した場合、それによって生じたケガ等について大会本部および介助スタッフの責任を問うことはできない。タッピング介助も同様であり、タッピングの不手際により競技規則違反となった場合、ケガをした場合は大会本部およびタッピングスタッフの責任を問うことはできない。これらの介助は本来、各選手において準備すべきものである。

## 6. 競技進行

- 1) 競技開始時間は、進行により変更する場合がありますので、各自進行状況に注意すること。

## 7. 棄権・訂正について

- 1) 棄権・プログラム訂正の受付は、**招集**で行う。

- 2) 参加種目の変更や追加は認めない。印刷ミスの場合は、競技開始1時間前までに、**招集へ訂正用紙を提出すること。**
- 8. 表彰**
- 1) 個人の表彰は、競技終了後、体育館で障害区分ごとに行う。その際は必ず着衣の事。  
・個人種目の優勝者及びリレー種目3位までの入賞チームには選手権賞を贈る。  
・参加者全員に記録証を発行する。
- 9. 速報の掲示**
- 1) 速報は、体育館に掲示する。
- 10. リレーオーダーについて**
- 1) 各チームの責任者は、リレーオーダー用紙を次の時間までに招集へ提出すること。  
☆200mメドレーリレー(38P) ☆100mリレー(28P)・・・**10:00 まで**  
☆200mリレー(38P)・・・**15:00 まで**
- 11. 手話通訳について**
- 1) 手話通訳は、招集所または選手受付で待機。
- 12. ウォーミングアップについて**
- 開始前のウォーミングアップは**8:15～9:15 まで**とする。  
5レーンは、重度障害者優先コース、3レーンは視覚障害者専用コースとする  
**8:55** から1、2レーンを、スタート、ダッシュ専用レーンとする。状況によりレーンを変更する(一方通行)。  
**昼休みにウォーミングアップを設定予定であるが、時間についてアナウンスに従うこと。**
- 13. クラス分けについて**
- 1) 大会会場にて、競技観察を行う。クラス分け委員からの指示があれば、その指示に従い必要なテストを受けること。
- 14. 監督者会議について**
- 1) 監督者会議は、9:00～9:15 『体育館』で行なう。団体代表者は出席すること。
- 15. その他**
- 1) 荷物の管理は各自で行い、紛失などの責任は、一切負わない。  
2) 館内及び体育館では水着姿での移動はしないこと。  
3) 貸出用車椅子は体育館にて貸し出しをします。係員の指示に従い、競技終了後は速やかに返却すること。(常時借用厳禁)。貸し出しに1000円必要です。  
※は本来、各選手において準備すべきものである。  
4) 大会中における事故または傷病については、**応急処置のみとする。その他の責任は負わないので、各自で十分注意すること。**  
5) お弁当を申込みされた方は、**11時以降に、選手受付まで取りに来ること。**  
空き箱の回収は、**15時まで**とする。それ以降は各自で持ち帰ること。  
6) 会場内での写真、ビデオ撮影を希望する場合は、選手受付に撮影許可の申請を行い、タグを身に付けること。タグは貸出とし貸出料に100円がかかります。  
(プール観覧席ではスペースに限りがあるので、場所取り、三脚を利用したの撮影は禁止する)  
7) 個人情報の取り扱いについて、本大会のプログラム記載事項、記録等は連盟ホームページで公開されることがある。